

ソフトウェアテストといえば

SHIFT

2016年8月期 第2四半期決算説明会資料

株式会社SHIFT(証券コード:3697)

2016年 4月14日

AGENDA

1. エグゼクティブサマリー
2. 決算概要
3. 成長戦略の進捗
4. 今期計画および足元

1. エグゼクティブサマリー

1. エグゼクティブサマリー

FY2016 事業方針	中期成長戦略「SHIFT' 100」元年として、売上高、売上総利益の成長を維持しながら、海外展開、サービス領域拡大のための投資活動を推進	
FY 2016 2Q	決算概要	<ul style="list-style-type: none">■ 売上高 実績: 1,372百万円 (前年同期比 80.7 %増)■ 売上総利益 実績: 420百万円 (前年同期比 63.0 %増)■ 営業利益 実績: 146百万円 (前年同期比 79.1 %増)<ul style="list-style-type: none">□ 売上高・売上総利益ともに好調、過去最高値を更新□ 第1四半期に投資活動により低下した営業利益も、2Q会計期間において10%強に改善
	事業概要	<ul style="list-style-type: none">■ 受注環境は、新規獲得、既存拡大ともに順調<ul style="list-style-type: none">□ エンタープライズ領域は、注力領域であるSIer業界でのビジネス戦略が好成果を出し始める□ エンターテインメント領域は、新規顧客を継続的に増やしつつも、既存顧客の受注規模拡大がエンタメ全体の成長を牽引
	成長戦略 トピックス	<ul style="list-style-type: none">■ グローバル進出_SHIFT ASIA<ul style="list-style-type: none">□ 事業開始に向け立ち上げ準備最終段階、SHIFT ASIAを牽引するハイスペックな人材の採用に注力■ M&A_株式会社リベロ・プロジェクト<ul style="list-style-type: none">□ 2016年1月よりSHIFTグループに参画、両社の強みを活用し、更なる事業成長を推進していく
FY2016 通期 業績予想	<ul style="list-style-type: none">■ 2Q累計期間は、売り上げ、利益ともに予想値を上回り着地<ul style="list-style-type: none">□ トップラインは引き続き、堅実に伸ばしながら、積極的な成長への投資を継続	

2. 決算概要

2. 決算概要

売上、売上総利益ともに、11四半期連続での過去最高を更新
 前四半期に、投資活動により低下した営業利益率も10%強に改善

単位:百万円	会計期間			累計期間		
	FY2016 2Q	FY2015 2Q	前年同期比	FY2016 2Q	FY2015 2Q	前年同期比
売上高	1,372	759	+ 80.7 %	2,512	1,418	+ 77.2 %
売上総利益	420	257	+ 63.0 %	761	498	+ 52.7 %
売上総利益率	30.6%	34.0%	△3.3 pt	30.3%	35.2%	△4.9 pt
販管費	273	175	+ 55.5 %	559	331	+ 69.0 %
営業利益	146	81	+ 79.1 %	202	167	+ 20.6 %
営業利益率	10.7%	10.8%	△0.1 pt	8.0%	11.8%	△3.8 pt
経常利益	151	84	+ 79.9 %	206	163	+ 26.9 %
税前利益	155	84	+ 84.5 %	210	163	+ 29.0 %
親会社株主に帰属 する四半期純利益	93	53	+ 72.9 %	130	104	+ 24.7 %

※ 1月より、リベロ・プロジェクトの業績を含む

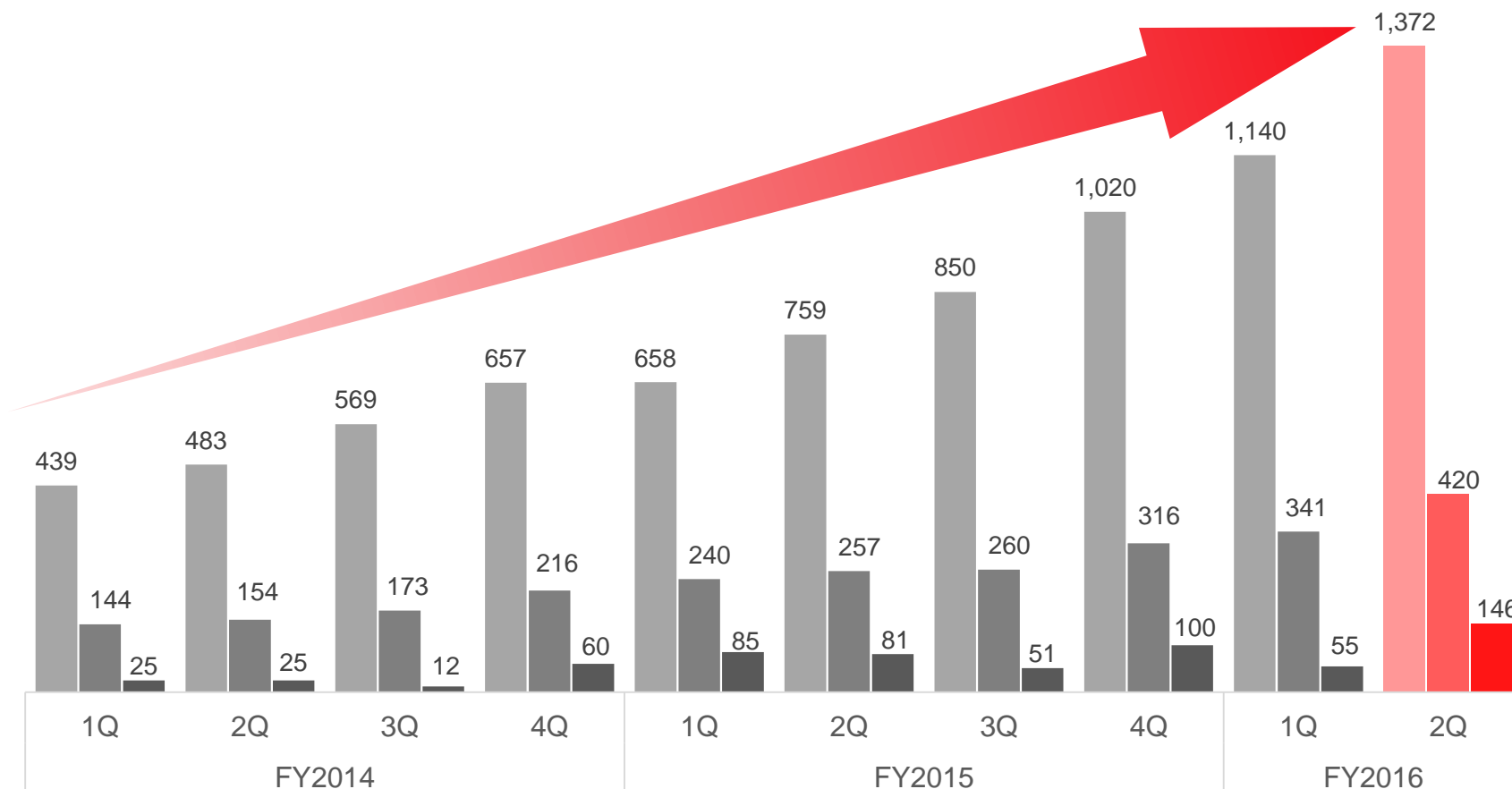
2. 決算概要

四半期業績推移

テスト事業の着実な成長と、M&Aによりトップラインは堅調に拡大利益をしっかりと確保しながら、更なる成長へ向けた投資活動を推進

(百万円)

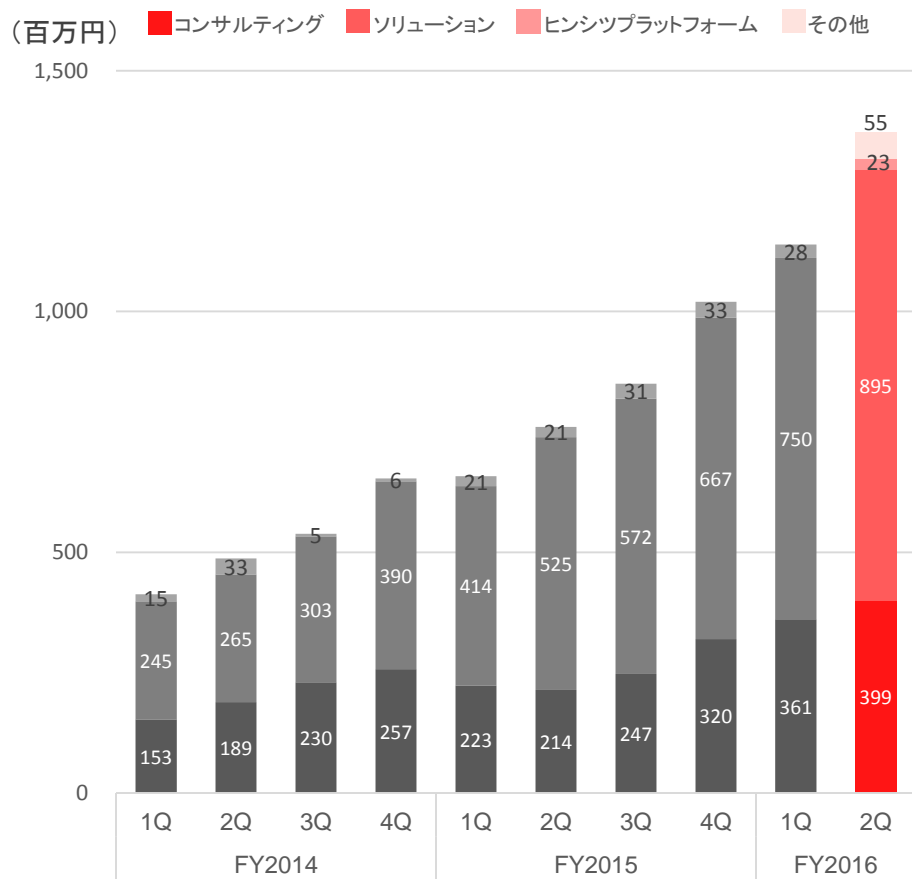
売上高 売上総利益 営業利益



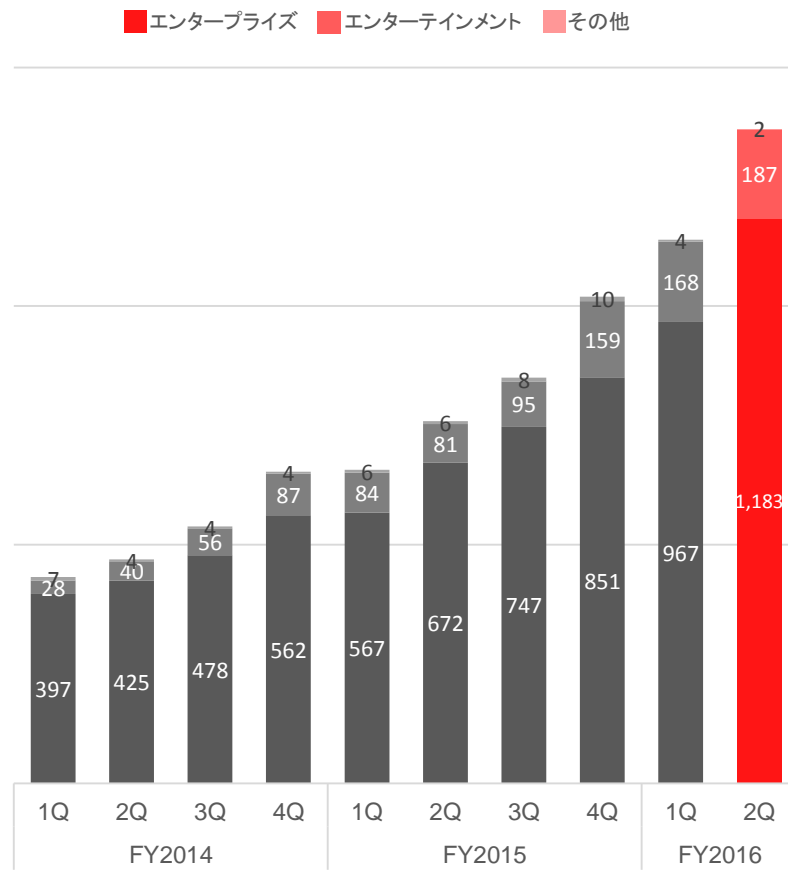
2. 決算概要

開発上流工程から参画するコンサルティングサービスが堅調に伸び、ソリューションを牽引
エンタープライズ領域での売上が初の10億円を突破

サービス別業績推移



対面市場別業績推移



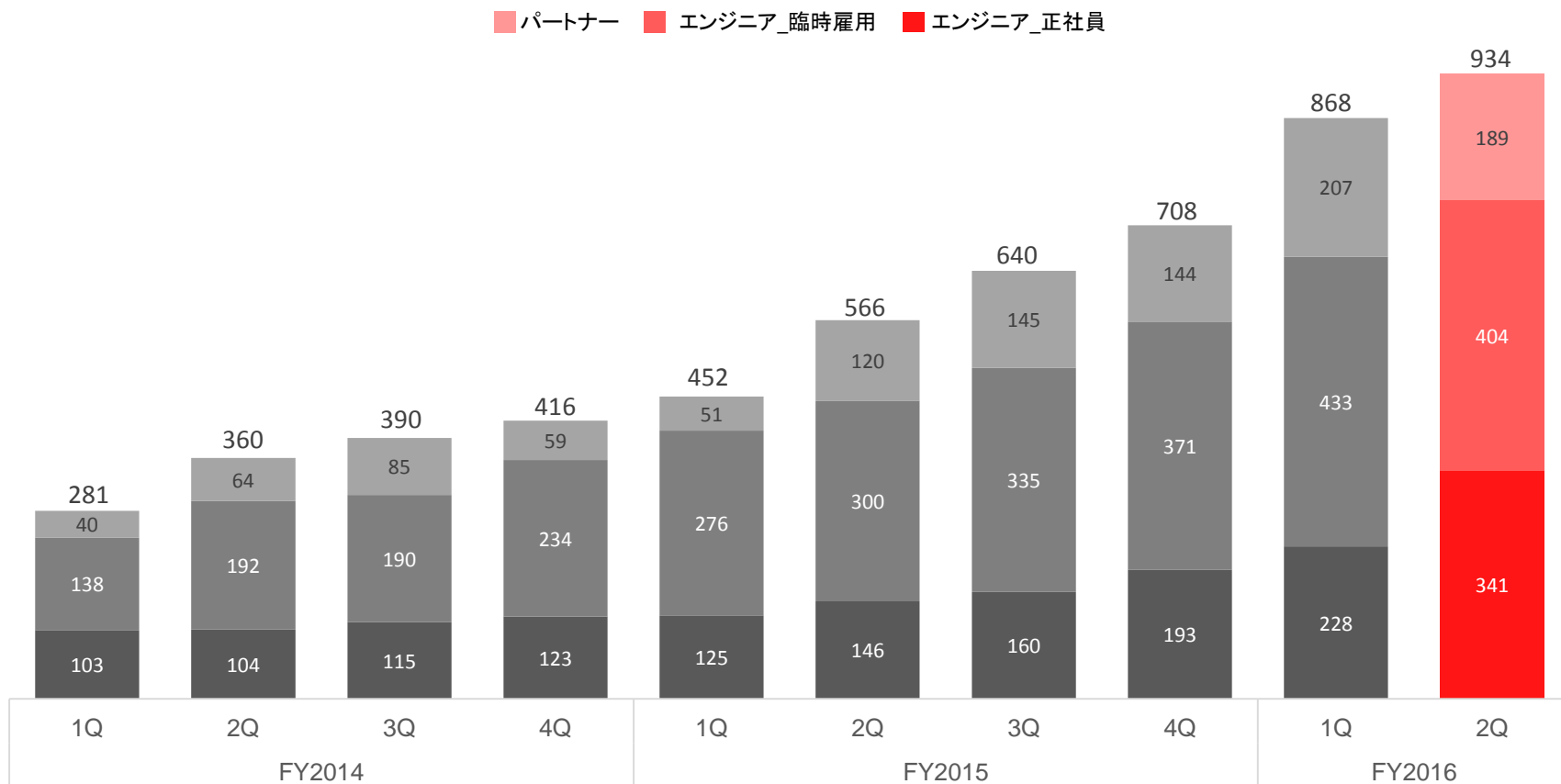
2. 決算概要

人材採用の新しい取り組みとして積極的に推進した「SHIFT社員紹介制度」が採用費の削減に寄与

上段:費用(百万円) 下段:対売上比(%)	会計期間			累計期間			備考
	FY2016 2Q	FY2015 2Q	前年同期比	FY2016 2Q	FY2015 2Q	前年同期比	
人件費	146 +10.7%	96 +12.6%	+52.1%	279 +11.1%	189 +13.4%	+47.6%	
採用費	45 +3.3%	36 +4.8%	+25.0%	104 +4.1%	50 +3.6%	+108.0%	
地代家賃	7 +0.5%	6 +0.9%	+16.7%	18 +0.7%	14 +1.0%	+28.6%	
支払報酬	27 +2.0%	6 +0.9%	+350.0%	50 +2.0%	16 +1.2%	+212.5%	MA関連費用 社内制度整備関連 など
その他	45 +3.3%	29 +3.9%	+55.2%	106 +4.2%	59 +4.2%	+79.7%	SHIFT ASIA設立準備に関する費用関連 など
合計	273 +19.9%	175 +23.1%	+55.5%	559 +22.3%	331 +23.3%	+69.0%	

2. 決算概要

リベロ・プロジェクトの参画により正社員数が大幅に増加
パートナーからの直接雇用人員への置き換えが進む



- ※ 末日時点での雇用契約が有効な人員数。
- ※ 登録型アルバイトの人員は含まれておりません。
- ※ バックオフィスの人員は含まれておりません。

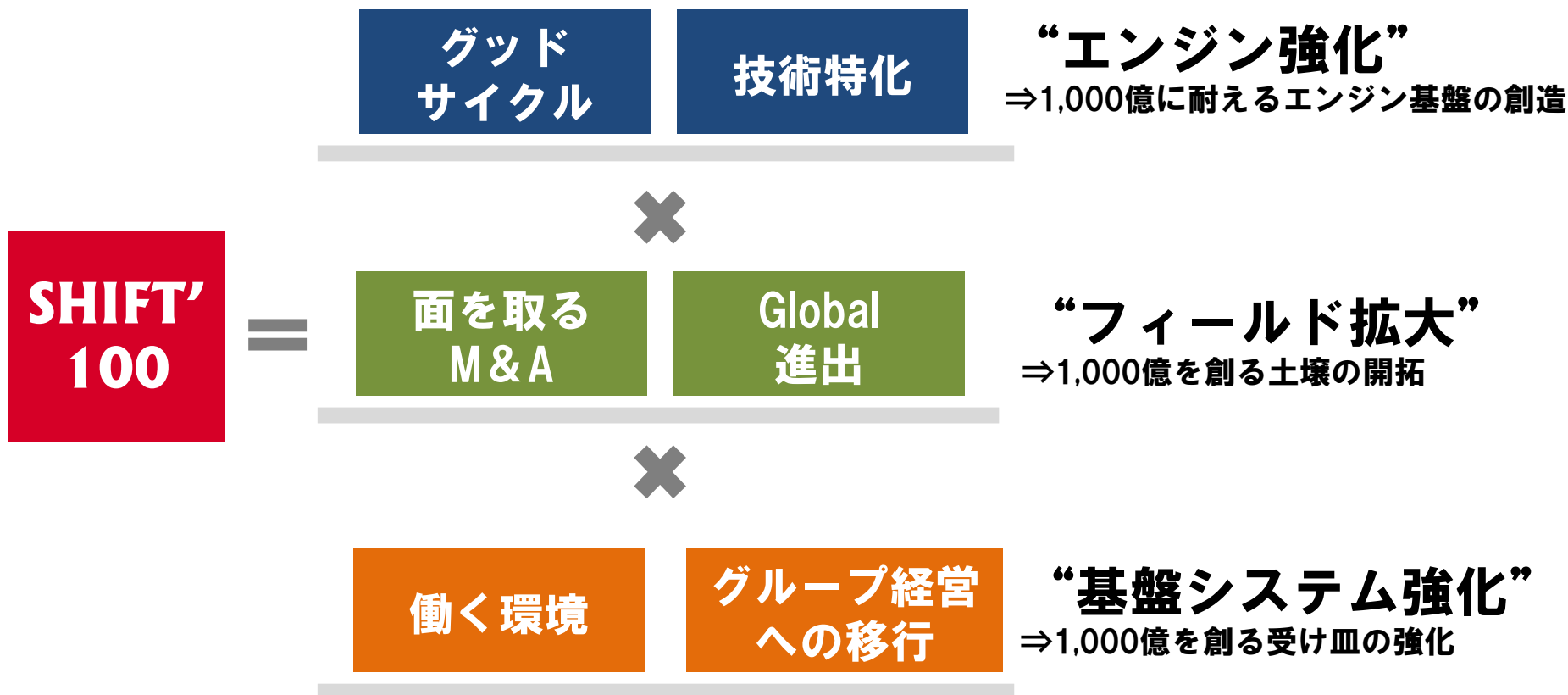
2. 決算概要

今後の事業拡大に備え、手元流動性を強化

(百万円)	FY2016 2Q	FY2015 2Q	前年同期比	FY2016 1Q	前四半期比	備考
流動資産	2,413	1,590	+51.8%	1,718	+40.5%	従来より回収サイトの長い大規模案件による売掛金の増加
うち現金及び預金	1,425	1,199	+18.8%	1,000	+42.5%	
有形固定資産	172	131	+31.3%	178	△3.3%	
無形固定資産	309	70	+336.9%	93	+231.9%	リベロ・プロジェクト子会社化によるのれんの計上
投資その他	202	108	+87.0%	179	+12.8%	
総資産	3,098	1,900	+63.0%	2,168	+42.8%	
流動負債	862	500	+72.5%	598	+44.2%	
固定負債	617	8	+7,298.7%	16	+3,650.1%	業績拡大に伴う運転資金増加に備えた借入れを実施
自己資本	1,557	1,392	+11.9%	1,522	+2.3%	
新株予約権	2	0	-	2	-	
非支配株主持分	57	0	-	25	+129.3%	

3. 成長戦略の進捗

1,000億を実現するための100億を創る



3. 成長戦略の進捗

更なる事業規模の拡大を加速させるエンジンとフィールド基盤、それに耐える企業基盤の構築を進める

エンジン強化

**フィールド
拡大**

**基盤システム
強化**

- サービス価値連鎖向上
- Sler勝ちパターン構築
- エンタメ領域の拡大
- IoTへの進出
- 海外オフショア拠点立上げ
- 1,000人を目指した基盤構築
- 積極的な人事制度構築
- 人材DBの構築

- 大型案件体制の構築
- 業界特化型サービス体系化

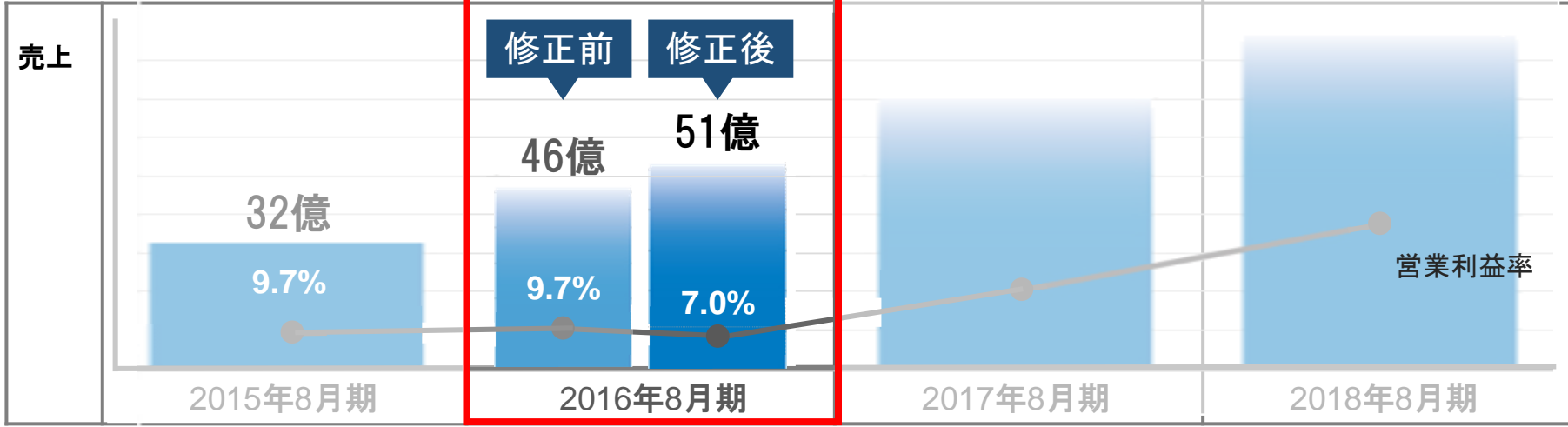
- M&Aによる領域拡大
- 海外販売拠点立上げ

- 基幹システムの刷新
- 経営人材の育成

- データ利用による価値貢献
- セグメントNo.1の実績創り

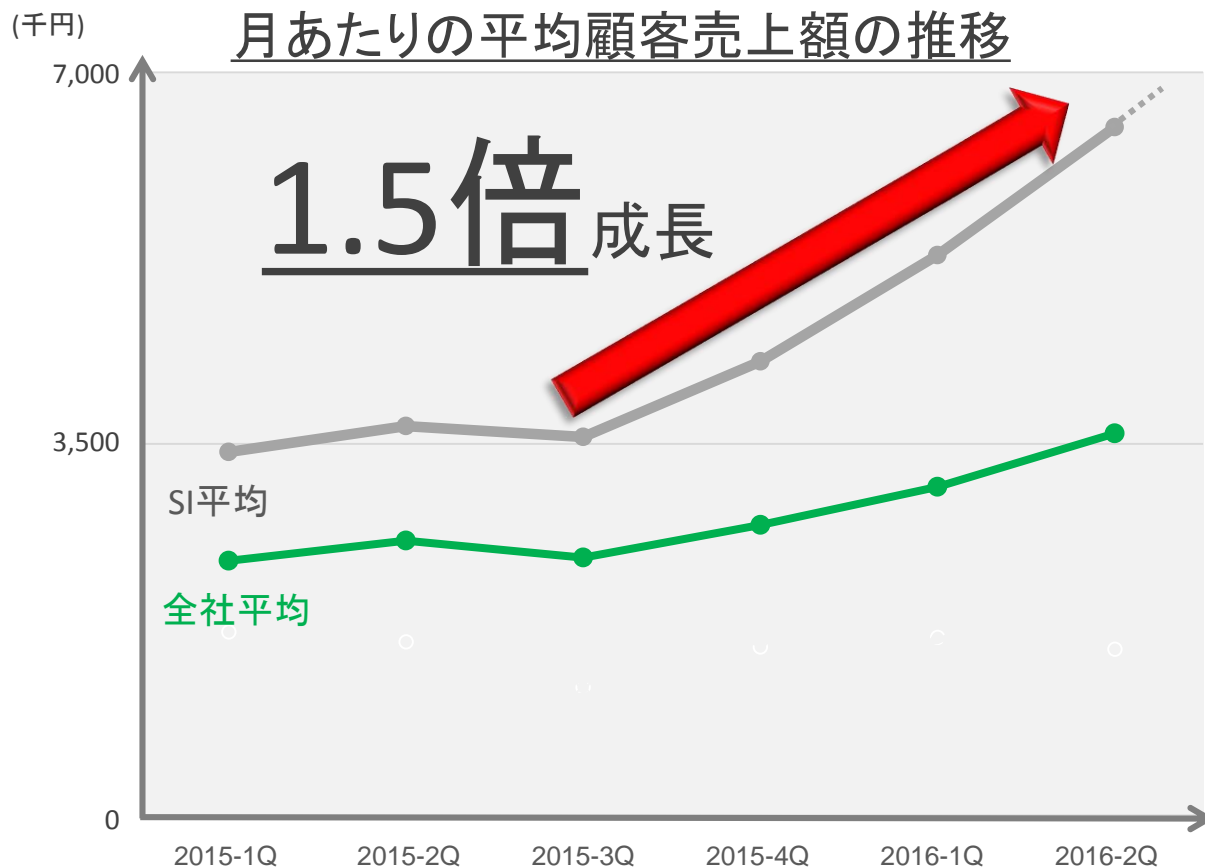
- 保守開発領域への進出

- グループ経営の実現



3. 成長戦略の進捗

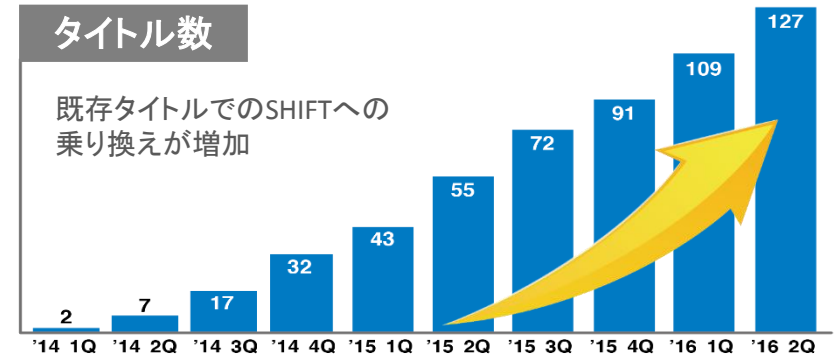
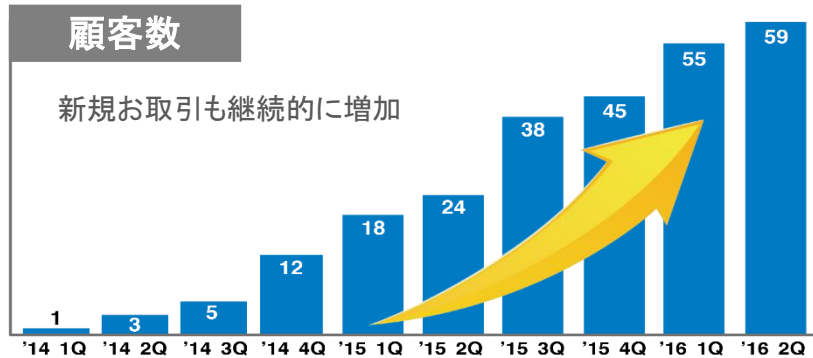
SI業界向け「勝ちパターン」の確立が進み、大型プロジェクト獲得のための上流工程からの参画案件が増加、顧客単価は大幅に上方傾向



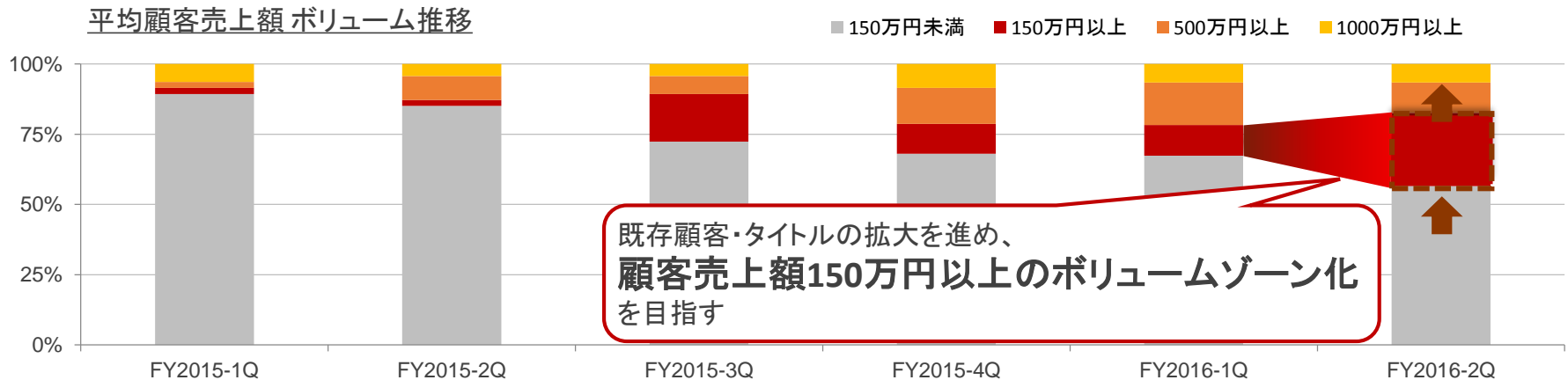
- ・コンサルティング人員拡充
- ・SIの大型案件の戦略確立
- ・既存案件の拡大
- ・SI業界での品質重視傾向

3. 成長戦略の進捗

【エンタメ領域】新規顧客数を継続的に伸ばしつつ、既存顧客の拡大を進める

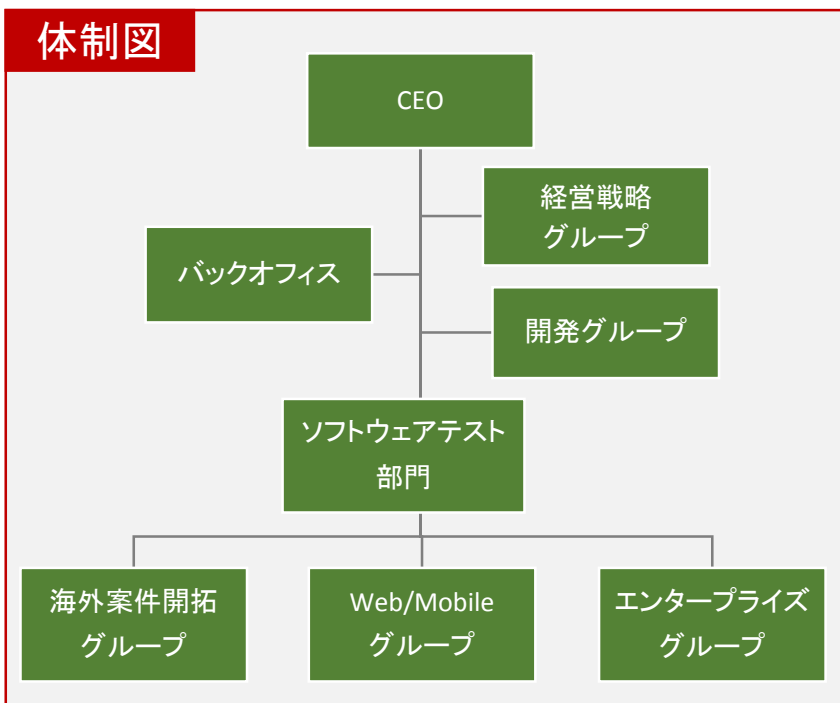


顧客あたりのSHIFT担当範囲の拡大に伴い、平均顧客売上額も増加傾向



【SHIFT ASIA】経験豊富なマネージャー採用は完了。現在、実務メンバークラス採用に注力

体制図



SHIFT ASIAの特徴

1. SHIFTのテスト技術

SHIFTの高いテスト技術を徹底的に教育。グローバル品質にも対応する世界基準を確立。

2. 豊富な開発知見

開発工程全域を熟知した技術者による品質保証を展開。

日本品質
×
アジアの人材

日系、米国企業での就業経験を持つメンバーが多く在籍。グローバルな視野での受注体制を構築。

3. 高いグローバル対応力

CATを活用した管理体制。ベトナム独自のシステムや仕組みの最適化も推進。

4. 生産性の追求力

スケジュール

2016年5月9日(月)より、営業を開始

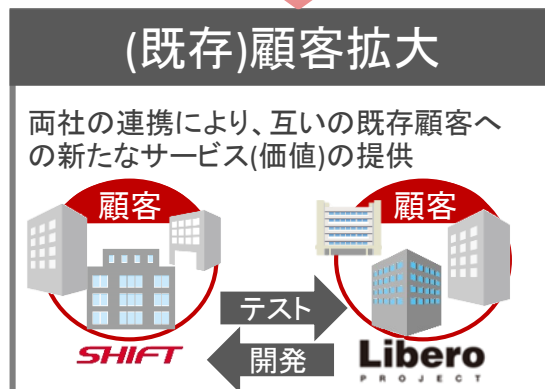
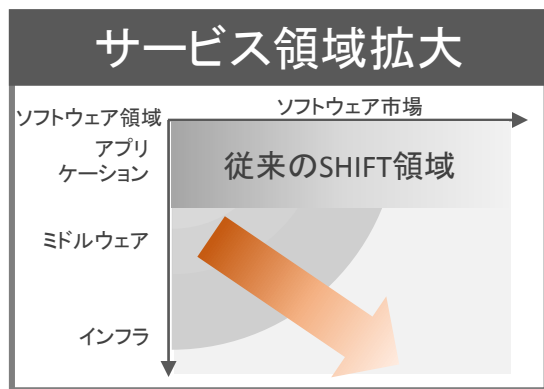
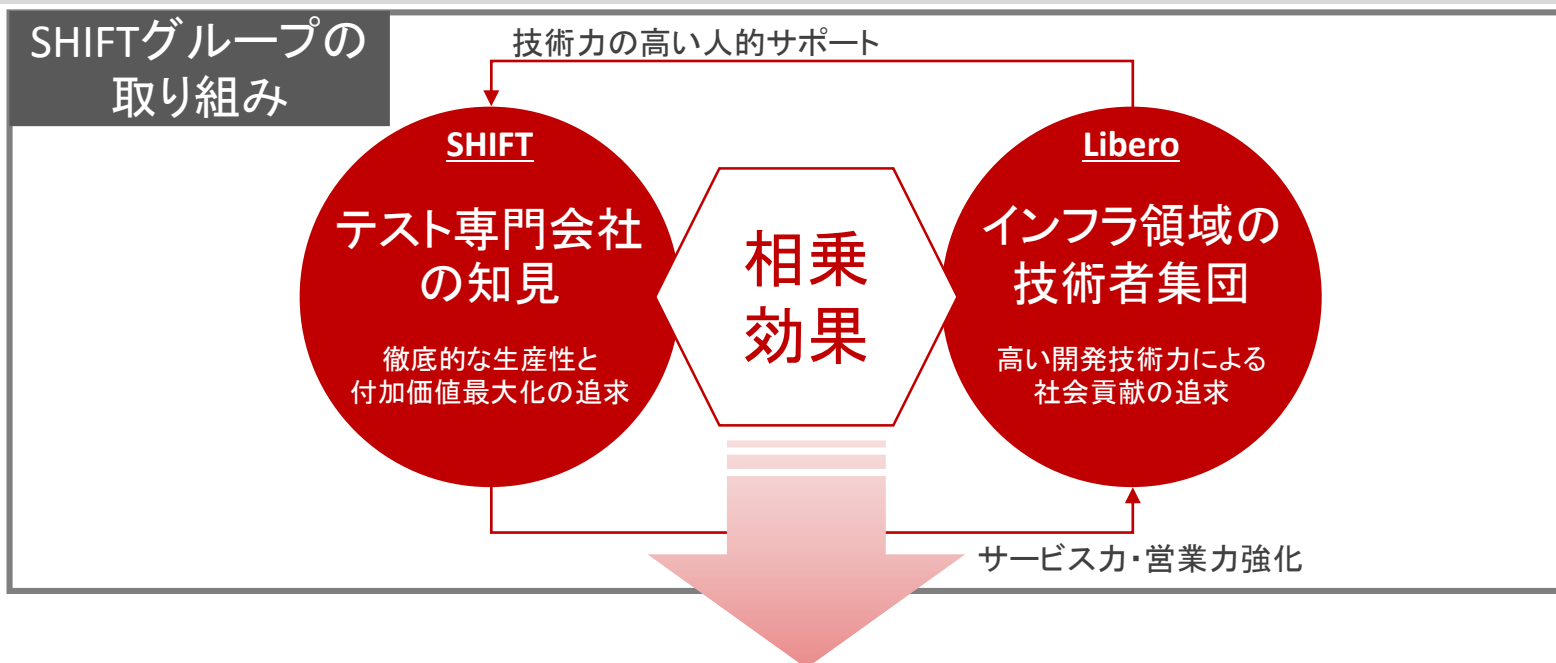
※法人取得に時間を要し、当初業務開始予定4月から1ヶ月、後ろ倒しでの開業となります。

5月 日本のノウハウを集約した集中トレーニング

6月 OJT形式で実際の案件を想定したバーチャル稼働

7月 日本と連携し実際の案件稼働開始(売上計上開始)

【リベロ・プロジェクト】相互の強みを活かした相乗効果を創出していく



3. 成長戦略の進捗

マネージャーを経て成長したメンバー3名を新たにセクション長として任命し、今後、市場拡大が見込まれる3業界における専門セクションを新設

金融系

メディア
コンテンツ

IoT

- Fintecも視野に入れた、金融系品質保証の強化
- 市場拡大が進む、動画・音声を含むメディアコンテンツ品質保証の強化
- IoT分野での専門技術者の採用、ノウハウ蓄積、ターゲット顧客拡大

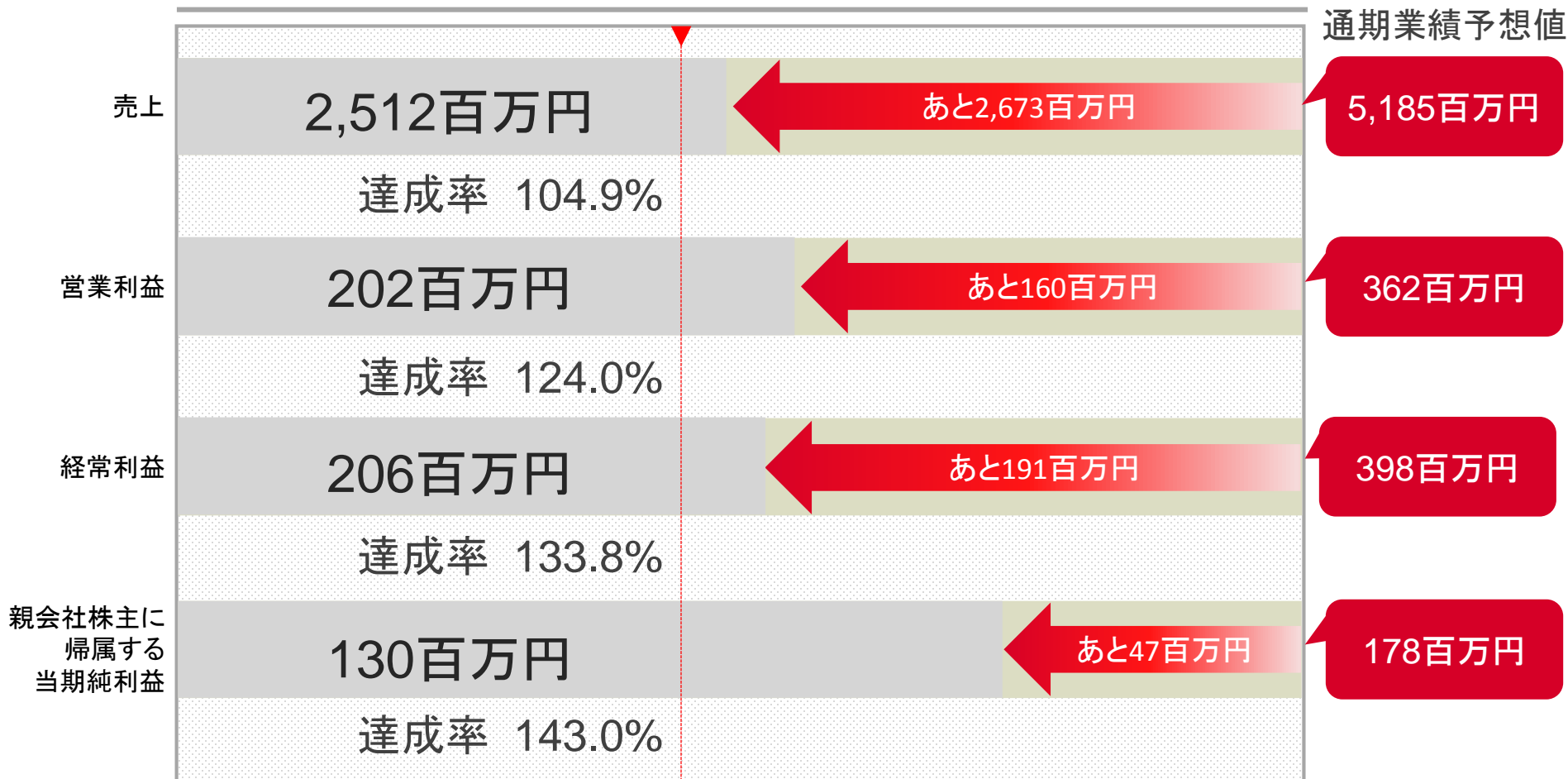
4. 今期計画および足元

4. 今期計画および足元

業績見通し

好調な受注環境におけるサービス規模拡大と、リベロ・プロジェクトの貢献により、売上、利益ともに2Q予想値を上回って着地

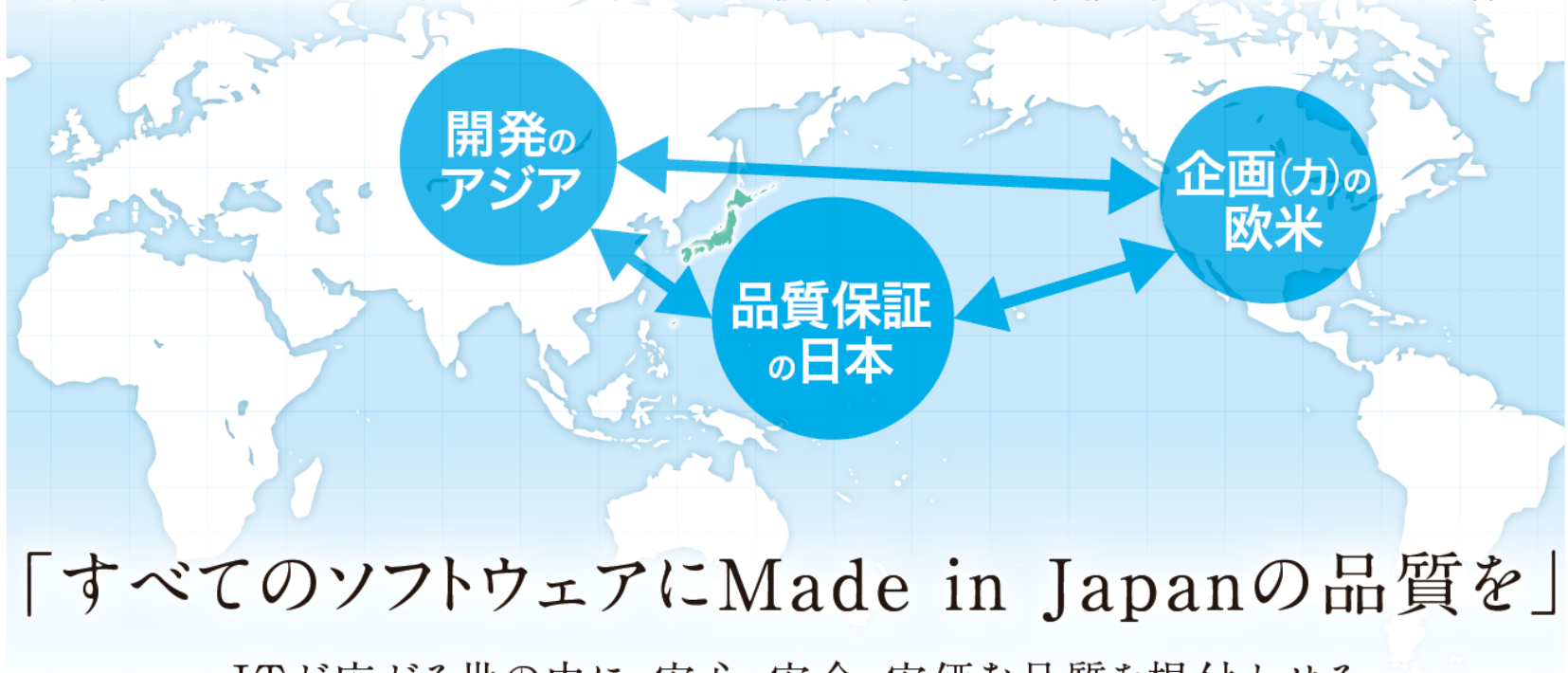
FY2016 2Q予想



この産業が日本発、世界へ行く為に

グローバルな分業が進む、ソフトウェアの製品開発。

“日本人”である我々が得意とする分野での価値提供による国際市場での拡大を目指す。



ITが広がる世の中に、安心・安全・安価な品質を根付かせる。

これがSHIFTの目指す未来です。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

株式会社SHIFT

<http://www.shiftinc.jp/>

■お問い合わせ

ir_info@shiftinc.jp